

組換えクロロフィルアーゼ

Cat. No. EXWM-3441

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 クロロフィルアーゼは、高等植物、珪藻、そして藍藻のクロレラに見られます。この酵素はクロロフィル分解経路の一部を形成し、果実の熟成、葉の老化、開花などの脱緑化プロセスに関与していると考えられています。また、クロロフィルのターンオーバーとホメオスタシスにも関与しています。この酵素は主にクロロフィルaに作用しますが、クロロフィルbやフェオフィチンも基質として受け入れます。エチレンやメチルジャスモン酸は、多くの種で老化を促進することが知られており、この酵素のホルモン誘導型の活性を高めることができます。

製品情報

由来	E. coli
形態	液体
EC番号	EC 3.1.1.14
CAS登録番号	9025-96-1
分子量	35.7 kDa
純度	>90% SDS-PAGEによる
活性	6.38 mU/mg
緩衝液	PBS、pH 7.4
単位定義	1ユニットは、1分あたり1μmoleのクロロフィルイドを生成するために必要な酵素の量として定義されました。
反応	クロロフィル + H ₂ O = フィトール + クロロフィリデ
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 無菌条件下で-20から-80 °Cで保存してください。最適な保存のために、タンパク質はアリコートすることをお勧めします。繰り返しの凍結-解凍サイクルを避けてください。